

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切ってください。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

ランチタイム・コンサート

日時 11月27日(火) 12時35分～13時5分
場所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル
演奏 坂戸 真美 (大学オルガニスト)

青山学院クリスマス・ツリー点火祭 ～降誕を待ち望む礼拝～

イエス・キリストの降誕を待望する「待降節」を期して礼拝を行い、各キャンパスのクリスマス・ツリーに灯をともします。当日は5時限目を30分短縮して行います。

日時 11月30日(金) 相模原キャンパス 16時30分～17時10分
青山キャンパス 17時20分～18時

大学ハンドベル・クワイア 第29回クリスマス・チャペルコンサート

日時 12月1日(土) 18時開演
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

Art・クリスマス・Aoyama

会期 11月27日(火)～12月20日(木) 最終日は15時まで
テーマ 「地の塩 世の光」
内容 本学院の幼稚園から大学院までの園児・児童・生徒・学生たちのクリスマスにちなんだ美術作品の展示他スタンプラリーやもみの木のリボンの飾りつけなどもあります。
展示場所 青山キャンパス 各部

青山学院大学礼拝週報

2012. 11. 19.
No. 26

神の国節第25週

キリスト教のシンボル [24]

「エキュメニカル運動」

エキュメニカル運動とは、多くの諸教派に分かれているプロテスタント教会が互いに一致を目指そうとする運動で、「世界教会一致運動」と訳されます。20世紀初頭にこのような考えをもったプロテスタント各派の指導者らは1910年、エディンバラにおいて世界宣教会議を開催し、その流れから1948年、「世界教会協議会」(WCC)が設立されました。

WCCには、現在、東方正教会も含めた120カ国以上342の教派・教会が加盟し、教会相互の交流のみならず、世界の平和、正義、人権、環境、宗教間対話などの課題にも取り組んでいます。またローマ・カトリック教会との交流・対話も積極的に続けられています。

キリスト教信仰のシンボルとしての「十字架」と一致を表す「舟」をデザインしたこのWCCのロゴには、いつまでもエキュメニカルなヴィジョンとエネルギーを絶やさないようにとの願いが込められています。oikoumene はギリシア語で「世界」を意味します。



今年度の主題聖句

わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、
忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。

(ローマの信徒への手紙 第5章3、4節)